

公民連携による公園利活用に関する受発信窓口 「Park-PPP Yokohama (略称:P×P)」を開設します ～民間事業者等からの相談・提案の受け止めと情報発信の強化～

横浜市では、新たな公園の魅力と賑わいの創出に向け、令和元年9月に公園における公民連携に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を策定し、これに基づいた取組を進めているところです。そのひとつとして、公園利活用の受発信窓口である「Park-PPP Yokohama (略称:P×P)」を環境創造局内に開設し、共創フロント（公民連携の全庁的窓口）と連携していきます。

1 Park-PPP Yokohama (Park-Public・Private・Partnership: 公園公民連携) の役割

※ 略称として「P×P（ピーバイピー）」を用います。

(1) 各公園の利活用に関する公募情報等を発信します。

ホームページ

- ・各公園の利活用に関する公募情報を一元的に掲載
(例) サウンディング型市場調査に関すること
公募設置管理制度 (Park-PFI) の実施
公募型行為許可制度の実施 など

Eメール

- ・公募情報や公園の公民連携に関するお知らせなど、登録事業者にEメールで随時配信

セミナー

- ・大学や民間事業者等との共催セミナーなどでの情報共有や意見交換



(2) 基本方針を踏まえた民間事業者等からの相談・提案を受け止め、一元的に関係部署及び提案者と検討・調整します。

【相談・提案の内容例】 (基本方針「公民連携の具体的取組」より抜粋)

公園愛護会の支援強化 (施策2の取組)

- ・地域の民間事業者等による公園愛護会の日常的な活動との連携 など

公募型事業の展開 (施策3の取組)

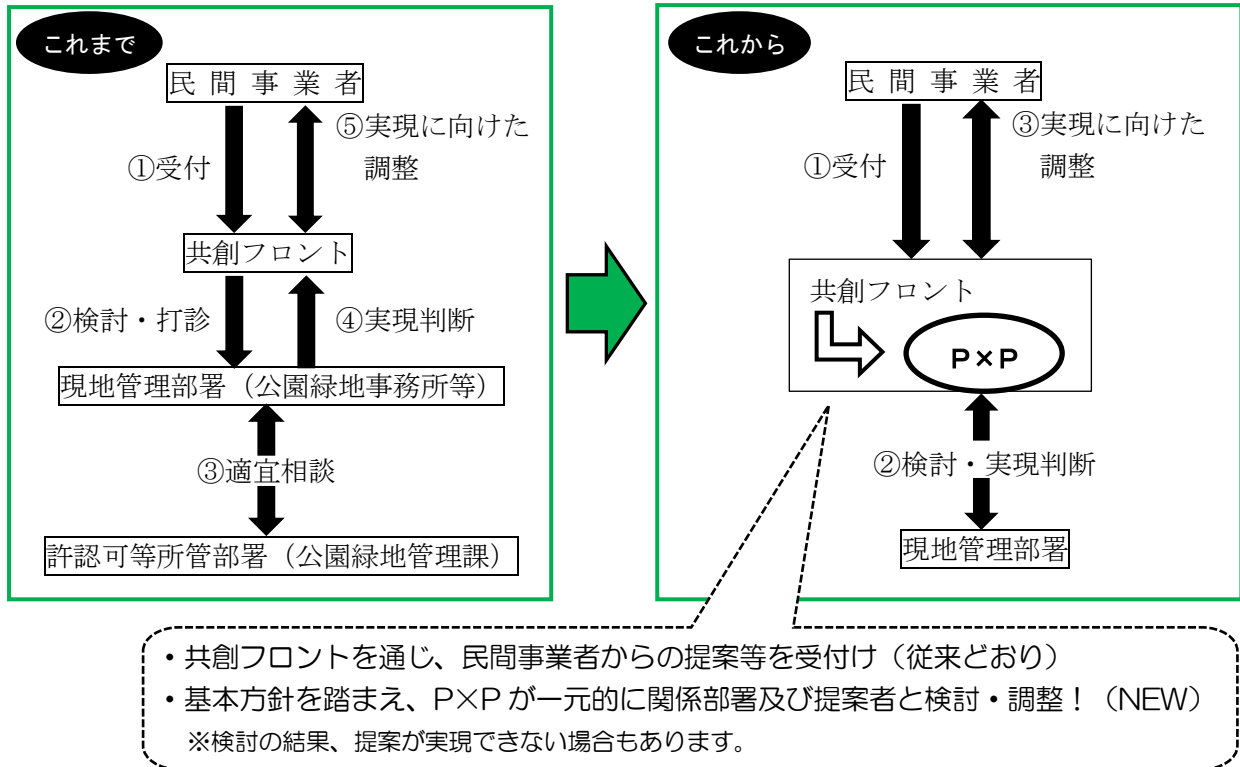
- ・公益性を確保しつつ民間事業者等のアイデアを活用した施設整備やイベント など

情報共有や意見交換の場 (プラットフォーム) の設置 (施策4の取組)

- ・民間事業者等との共催セミナー など



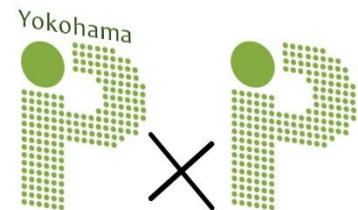
2 民間事業者等からの相談・提案の検討・調整手順



3 Park-PPP Yokohama の連絡先等

- ・ 窓 口：公園緑地管理課公民連携担当
（関内中央ビル7階76番）
- ・ 電 話：045-671-2643
- ・ ファクス：045-550-3916
- ・ Eメール：ks-koenppp@city.yokohama.jp

P×Pのロゴ



- ・ ホームページ：<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/renkei/madoguchi/>

※ 窓口等の対応は、市役所の開庁時間内です。

★ Eメール配信の登録方法

事業者名、部署名、登録者氏名、Eメールアドレスをks-koenppp@city.yokohama.jpへ送信してください。Eメールの件名は【Eメール配信希望】としてください。

★ 相談・提案の受付方法

ホームページ上の受付フォームから送信してください。その際は、備考欄に【P×Pへの相談・提案】とご記入ください。受付後、提案内容を直接お伺いします。

共創フロントとは…

行政と民間が互いに対話を進め、新たな事業機会の創出と社会的課題の解決に取り組むため、政策局共創推進課に設置している民間事業者からの相談・提案受付窓口

お問合せ先

環境創造局公園緑地管理課長 長谷川 正英 Tel 045-671-3810
 政策局共創推進課長 小池 道子 Tel 045-671-4394